

天童市議会だより

2009
8.1
No. 125
TENDO



7月9日、10日に天童市立第三中学校の1年生は宮城県松島自然の家で自然体験学習を行いました。「いかだ体験学習」などで生徒の団結を深めました。

6月定例会

一般質問……………	2～6	提出議案と結果……………	11
総括質疑……………	7	行政視察報告……………	12～13
予算特別委員会……	8～9	市民の声……………	14

市政に対する一般質問



市政に対する一般質問は、6月9日、10日の2日間の日程で、13人の議員が行いました。農業施策、観光振興策、社会教育方針などについて、市長、教育長の見解を求めました。

天童のまつり

活気あるまつりに するために



松田耕一議員

天童には、四季折々にいろいろなまつりがあるが、市民がもっと参加し、市外の方にも来ていただける活気あるまつりにしていくべきと思う。市はどのように支援していくのか。

また、桜まつり、人間将棋をする舞鶴山周辺や夏まつり会場となるわくわくランドは、どのように活用し整備していく予定か。

山本市長 まつりやイベントは、それぞれ多くの市民に協力いただきながら、歴史を積み重ねてきたものである。まつりの実施に当たっては、観光物産協会、商工会議所、温泉協同組合、商店街関係者等関係団体・機関が実行委員会を結成し、安全でかつ魅力に富んだ市民全体の催しとなるようにその内容、会場、ルート等について企画・検討し、

総意に基づいて運営している。したがって、まつりやイベントのあり方については、常に前回の反省を踏まえ、実行委員や地域住民の意見などを尊重しながら、改善すべき点は見直しを行うなど柔軟に対応していく。

舞鶴山は、天童市の中心にあり、市民の憩いの場所としてはもちろん、観光地としても重要な場所である。多くの方々から多くの意見を聞きながら整備を進めていくべきと考えている。



8月の夏まつり

質問者と 質問事項

(☆印は会派名)

☆かがやき

松田耕一議員

- *天童市のまつりについて
- *歳入確保策について
- *障がい者雇用支援について
- *村山俊雄議員
- *農業基本計画について
- *矢萩武昭議員
- *通称東久野本及び糠塚地区の居住環境及び防災機能の整備について
- *給食センター跡地への「柔道整復師専門学校」誘致の顛末について
- *山口桂子議員
- *個人情報のある方について
- *新型インフルエンザ感染症対策について
- *天童市PR事業について
- *武田達郎議員
- *市立保育園の民間委託について

☆政和会

矢吹栄修議員

- *天童ブランドの確立と天童のPRについて
- *市民農園の充実について
- *松田光也議員
- *本市観光とPRの取り組みについて
- *本市の経済状況と雇用状況について
- *燃料電池導入の取り組みについて
- *結城義巳議員
- *社会教育の重要性について
- *大雨による洪水等の対策について
- *後藤和信議員
- *がん検診の充実について
- *妊婦検診へのヒトT細胞白血病毒ウイルスI型の抗体検査の導入について
- *ヒブワクチン接種への助成について

☆つばさ21

赤塚幸一郎議員

- *特別養護老人ホームの拡充に

- *ついで芳賀土地区画整理事業について

☆日本共産党天童市議団

石垣昭一議員

- *小規模工事登録制度の現状と改善について
- *児童館のあり方について
- *伊藤和子議員
- *天童市民病院で「無料低額診療」を導入することについて
- *全国学力調査について、教育委員会としての考えは

農業の明るい イメージの演出を



村山俊雄議員
現在、農村は後継者不足と高齢者のみと高齢者のみの世帯の増加により、農業の発展どころか農村の国土保全などの多面的機能の維持すら困難な状況になりつつある。この解消には、対症的な施策ばかりでなく、明るい正の策

イメージを与える演出が必要と考える。そのための施策展開をどう図るのか。
山本市長 農業後継者の確保・育成は、大量退職が見込まれる団塊の世代などに働きかけを行い、新規就農者の確保と潜在的な就農希望者を就農へと誘導することが必要である。本市では、新規就農者

や農業後継者に対して、情報の提供や農業者同士との情報交換などの活動を積極的に支援していく。また、各種補助事業や利子補給事業、農地の流動化事業を展開するとともに、総合支援協議会を設立し、担い手農家の経営基盤の強化を推進している。今後も、意欲ある担い手農家に施策を集中させるとともに、直売所などの観光農業を推進し、農村と都市との交流を図りながら、農業振興と農村の維持・発展を推進していく。

まちづくり

東久野本・糠塚地区の 居住環境の整備は



矢萩武昭議員
東久野本及び糠塚地区については、区画整理事業から外れ、「安全・安心なまちづくり」の観点から多くの課題を抱えている。①現状をどのようにとらえ、今後どのような整備構想を考えているのか②公園面積の確保についてどう考えているのか③消防水利の面で不安はないのか伺いたい。

ての都市計画道路「愛宕沼天童原線」の整備を完成し、地区内の既存道路の有効活用を図るべく、順次整備を実施している。しかし、地区内の道路の大部分は、幅が4メートル程度で車のすれ違いに困難をきたしており、公園も「糠塚一号公園」のみで、標準的な公園の必要面積に達せず、消防水利も防火水槽の配置に偏りが見られる状況である。

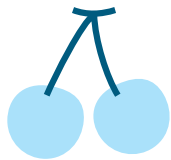


イメージキャラクターで 観光PRを

山口桂子議員
天童市独自のイメージキャラクター「将棋」というイメージが定着しているが、そのほかにも天童温泉、ラ・フランスやさくらんぼなどの全国に誇れるブランドがある。自治体がまちを象徴するイメージキャラクター

を作った、まちのイベントや観光のPRに使い観光振興に活かせないか。「ゆるキャラ」を市内外から募集し、マスコットの名前も公募することによって、より天童を愛する

ターやマスコットなどを制作し、広く観光PRなどに活用している例として、彦根市の「ひこにゃん」や奈良市の「せんとくん」など、全国的に話題になっていくものがある。これらのことから、今後、天童ならではのイメージキャラクターなどの導入を検討していく。



完成した都市計画道路「愛宕沼天童原線」

このような現状を踏まえ、居住環境や防災機能の向上に総合的に取り組まなければならないと考えている。しかし、住宅が密集しており、区画整理事業による面的整備は、困難である。したがって、現在、地域住民と共に進めている電柱の民地移転による道路幅員の有効活用、公園を利用した一時避難所や防火水槽の設置等の整備手法を検討していく。

子供たちの 保育環境を守るために



鈴木照一議員
天童市の保
育行政を支え
ている認可外

保育所が、天童市の体育施設
や公民館などを使用する際の
使用料は、減免すべきではな
いか。また、市立保育園など
と比較して、認可外保育所の
保育料は、一様に高く格差が

生じている。認可外保育所へ
子供を預けている世帯への直
接支援が必要ではないか。
山本市長 民間保育所の各施
設の使用料の減免については、

他の民間事業所との兼ね合い
もあり、減免団体として取り
扱うことは難しい状況にある
が、今後、入園式、卒園式、
お遊戯会及びそれらの練習会

については、減免団体として
対応していく。

保育料については、認可保
育園と児童館が、保護者の所
得等により家庭の状況に応じ
た保育料としているが、これ
以外の施設では、独自に保育
料を設定している。認可外保
育施設の保育料は、施設や年
齢によっては2倍以上の開き
があることから、保護者の経
済的負担の軽減については、
保育園や児童館、幼稚園の状
況を調査しながら研究してい
く。

芳賀土地区画整理事業の 見直しは



赤塚幸一郎議員
10年前に策
定された大規
模開発をその

まま進めようとしているが、
この間に社会情勢は大きく変
わってきている。人口減少傾
向の中、周辺自治体で宅地売
却に苦慮していること、不況
雇用不安で購入できる若者が

減っていることなどから、開
発規模を見直す必要があると
考えるがどうか。また、開発
予定地の用途変更の考えがあ
るのか伺いたい。

山本市長 芳賀地区は、平成
19年度に、都市計画道路4路
線や公園等の公共施設の整備
と良好な宅地の供給を目的と
して、1977人の地権者によ

る組合施行の区画整理事業と
して着手したものである。開
発規模は、組合員の総意に基
づき決定されたものであり、
市として、開発規模の見直し
を働きかける考えはない。本
市の将来のまちづくりを見据
え、今後とも、芳賀土地区画
整理事業の円滑な進捗と早期
完成を図るため、より一層支
援すべきものと考えている。

用途については、本市の将
来を展望するとともに、魅力
ある市街地形成を図るため、
調整を進めている。

保育園を民間に 委託すべきでは



武田達郎議員
現代社会情
勢の変化とと
もに保護者の

ライフスタイルや就業形態も
多様化し、そのニーズも様々
である。特にニーズの高いの
は、一時保育や年末年始を含
む全ての休日、いわゆる36
5日実施できる利用しやすい
柔軟な運営が可能な保育園で
ある。行財政改革の一環とし
て、民間に委託すべきでは。
山本市長 共働きや一人親家



庭の増加など、子育てを取り
巻く環境が大きく変化し、保
育園に求められるニーズは、
ますます多様化し増大してい
る。また、特別の配慮を必要
とする児童や家庭への支援、

児童虐待防止に係る保育相談
など幅広い子育て支援が求め
られている。市立保育園の民
間委託は、行政事務の効率化
を図るうえでは有効であると
考えられるが、保育ニーズの
多様化や複雑化により、公立
保育施設としての機能や役割
への期待が年々高まっている。
このため、地域や家庭のニー
ズを的確にとらえながら、保
育の質と安全性をさらに高め
るとともに、保育時間の延長
や障がい児保育などを充実さ
せ、就学前児童の子育て支援
の中核施設として、当面は現
行体制のまま運営したい。
民間委託については、既に
実績があるので、その成果を
精査する中で調査検討したい。

小規模工事登録制度の改善を



石垣昭一議員
小規模工事
登録制度は、
受注機会の拡

大と経済の活性化を目的として
ている。市民からは、制度は
あってもうまく機能していな
い実態が指摘されているが、
公共事業の受注機会を保障し、
地域の雇用と就労を確保する

など大きな意義がある。制度
の現状と改善について市長の
考えを伺いたい。

山本市長 平成20年度の登録
者は14業者、発注件数は12件
実績額は45万2403円と
なっている。
登録者数及び発注件数は、
登録者に個人事業主が多いこ
とや、一定の登録申請手続等

が必要なことから、減少傾向
にある。市としては、今後、
市報やホームページを積極的
に活用し、登録手続を分かり
やすく説明するなど、登録者
の利便性の向上を図っていき
たいと考えている。
また、工事内容が簡易なも
のや軽易な修繕等については、
可能な限り発注機会を増やす
よう、庁内において周知徹底
に努める。



矢吹栄修議員
天童をPR
する際、天童
の産物のブラ

ブランドは非常に重要で、県内
外はもとより市民が注目する
PR方法を考える必要がある。
ブランド化事業を行うとき①
事業目的をどこに設定するの
か②ブランド化する産物を農
産物、工芸品など何を対象と
するのか③具体的手法をどう
するのか伺いたい。

画の基幹プログラムに「旬を
活かした天童ブランドの確
立」を掲げている。県が行っ
ている山形セレクションの見
直しと歩調を合わせながら、
対象品目を限定することなく、
ブランド化の推進を図ってい
く。

生活困窮者に 無料低額診療導入を



伊藤和子議員
長期化する
不況で、仕事
が見つからず、

収入減になり、生活するのも
困難で、医者にもかかれない
人がでている。無料低額診療
を天童市民病院で導入すべき
ではないか。
また、国保法第44条で、一

部負担金の減額・免除ができ
るが、減免基準を明確にして、
市民に周知すべきでないか。
山本市長 無料低額診療制度
を実施する医療機関等は、こ
の制度の利用者数が全患者数
の10%以上であること、医療
ソーシャルワーカーの常時設
置や生活困窮者を対象とした
定期的な無料健康相談の開設

など、一定の要件を調べたう
え都道府県への届出が必要に
なっている。現在のところ県
内に置いては3法人が実施し
ている。この制度は第2種社
会福祉事業の一つとして、主
に社会福祉法人等が実施する
ことを念頭に設計された制度
であると認識しており、市民
病院で導入する予定はない。
国保法による減免について
は、制度及び申請方法が広報
なっていないとすれば検討し
ていく。

天童ブランドの 確立とPRを



天童独自ブランド「スーパー ラ・フランス」

山本市長 天童市農業基本計

具体的手法としては、さ
くらんぼ、りんご、西洋なし、
桃、ぶどう、すももの果樹6
品目と、ねぎ、天童牛など、
本市の将来の基幹作物となる
農畜産物の生産を振興してい
く。特に、生産量日本一のラ
フランスは、天童独自のブラ
ンドである「スーパー ラ・
フランス」を中心に品質の向
上と産地化を推進していく。
また、国内4市の相互交流
都市や在仙天童会との交流を
強化し、観光を通して、本市
の農畜産物のみならず、天童
の名を全国に知らしめている
将棋駒、工業製品などの宣伝
に努めていく。

社会教育、公民館の

重要性は



結城義巳議員

公民館は、
 実際生活に即
 した教育等に
 関する事業を行い、教養の向
 上、健康増進、生活文化の振
 興、社会福祉の増進を図るも
 のである。社会問題、地域課
 題などを常に掌握し、その解
 決へ向けた事業を行う、極め

て重要な教育機関である。公
 民館には、将来、部長や課長
 になる資質のある職員を配置
 してほしい。社会教育、公民
 館の重要性と人事について当
 局の考えを伺いたい。
水戸部教育長 社会教育は、
 市政の礎であるという理念に
 立ち、取り組みを行っている。
 また、公民館は、地域住民に

最も身近な施設として、学習
 の場、実践活動の場、交流の
 場として、豊かな地域づくり
 に大きな役割を果たしている。
 市職員の公民館主事につい

ては、公民館の果たす役割の
 重要性を考慮し、市政の中核
 を担う優秀な職員を配置して
 いる。また、公民館職員は、
 様々な専門的な知識を要する
 ことから、日頃の職場での研
 修のほか、国や県主催の専門
 研修に積極的に参加させるな
 ど、様々な機会をとらえて職
 員の研鑽に努めている。

観光のPRと 広域観光圏整備を



松田光也議員

本市観光と
 PRの取り組
 みについて、

どのような考えを持っている
 のか。また、観光旅行者の2
 泊3日以上滞る型観光を促
 進するため、広域観光圏整備
 事業の取り組みについて、観
 光に恵まれている本市が中心
 となり、広域的に連携した事
 業を積極的に進めたいと思
 います。

雑誌などにより行うとともに、
 市のホームページにより、観
 光施設、イベント等の情報を
 発信している。

また、国内の相互交流都市
 4市において、観光物産展を
 積極的に開催するとともに、
 天童出身者で組織する関東天
 童会や在仙天童会を通じて、
 観光PRを行っている。今年
 度は、東京都庁やモンテデ
 イオ山形のホームゲームでも観
 光物産展や観光キャンペーン
 活動を行う計画である。

ヒブワクチンの

接種助成は



後藤和信議員

細菌性髄膜
 炎は、脳や脊
 髄を覆ってい

る髄膜に、細菌が進入し炎症
 を起こす病気で、年間約10
 00人が発症し20人に1人が
 死亡する。5歳未満に感染が
 集中しており、ヒブワクチン
 の接種によって劇的に減少す

る。約3万円の費用がかかる
 高額な接種費用の助成をでき
 ないのか。

山本市長 ヒブ菌は、乳幼児
 の細菌性髄膜炎の原因になる
 菌で、0歳から1歳の子供に
 多く発生する。国外では、1
 10か国以上の国でヒブの予
 防接種が行われている。しか
 し、日本では、感染例が少な

いことなどから対策が遅れて
 いる。ヒブワクチン接種は、
 現在、任意の予防接種として、
 希望者が自費で受けている状
 況であるが、医師会からヒブ
 ワクチン接種助成の要望も出
 ていることなどもあり、助成
 については、今後検討してい
 きたい。

また、今後は、ヒブワクチ
 ンに関する情報の提供や予防
 の普及啓発に努めるとともに、
 ヒブワクチンの定期接種制度
 化に向け、関係機関に対し働
 きかけを行っていききたい。



交流都市土浦市での物産展

山本市長 本市観光のPRと
 しては、ラジオ、新聞、旅行

今後、様々な機会を活用
 し、本市の観光に関する情報
 の提供や発信を積極的に行う
 とともに、私も機会をとらえ
 て、本市特産品のトップセー
 ルスを行ってまいりたい。
 観光地が相互に連携して
 「観光圏」を整備することは重
 要であり、近隣市町村、観光
 関係機関、団体との連携を図
 りながら観光振興、交流人口
 の拡大に努めていく。

議会のうごき

- 4月
 - 22日 議会運営委員会
 - 23日 第1回市議会臨時会
 - 24日 経済建設常任委員会
(V溝直播機作業視察について)
 - 市長要請総務教育常任委員会
(消防の広域化について)
- 5月
 - 1日 環境福祉常任委員会
(健康センター現地調査について)
 - 12~14日 総務教育常任委員会行政視察
 - 13~15日 経済建設常任委員会行政視察
 - 19日 市長要請各派代表者会(人事案件について)
 - 20日 市長要請総務教育常任委員会(天童市立第一中学校耐震化整備検討経過の中間報告)
 - 20~22日 環境福祉常任委員会行政視察
 - 25日 市長要請全員協議会(市文化・スポーツ振興事業団、市牧野公社、(株)スポーツクラブ天童、市土地開発公社の経営状況並びに事業計画について)
 - 26日 全国温泉所在都市議会議長協議会総会(都市センターホテル/議長、局長)
 - 27~28日 全国市議会議長会定期総会(日比谷公会堂/議長、局長)
 - 28日 全国市議会議員共済会代議員会(都市センターホテル/議長、局長)
 - 29日 議会運営委員会・各派代表者会・第2回市議会臨時会
- 6月
 - 1日 市長要請全員協議会(平成20年度天童市民病院事業会計補正予算について)
 - 4日 議会運営委員会
 - 5日~19日 第3回市議会定例会
 - 5日 広報委員会
 - 16日 市長要請全員協議会(新地方公会計制度による平成19年度天童市財務諸表の概要について)
 - 18日 議会運営委員会
 - 19日 広報委員会
 - 29日 市長要請環境福祉常任委員会(公立病院改革プランの説明について)
 - 山形県後期高齢者医療広域連合議会定例会
 - 総務教育常任委員会(公用車庫について)
 - 30日 全員協議会(労賃土地区画整理事業について)
- 7月
 - 1日 広報委員会
 - 10日 各派会
 - 13~15日 かがやき行政視察(武雄市、久留米市、北九州市)
 - 15~17日 政和会行政視察(鹿屋市、南さつま市)
 - 21日 議会運営委員会
 - 22日 広報委員会
 - 3市1町共立衛生処理組合全員協議会
 - 3市1町共立衛生処理組合定例会

総括質疑

6月11日、提出された議案に対し、各常任委員会の審査に入る前に、日本共産党天童市議団から伊藤和子議員が総括的な質疑を行いました。質疑の主な内容は、次のとおりです。

出産育児一時金

引き上げを1年半の期限にした理由は

伊藤(和)議員 平均的な出産費用が出産育児一時金の支給額より4万円上回っていたので引き上げたと聞くが、平成21年10月1日から平成23年3月31日までの1年半という期限をつけた理由は。

武田市民部長 国の緊急少子化対策として妊産婦の経済的負担を軽減し、安心して出産できるようにするための改正である。健康保険法施行令の一部改正に準ずるため平成21年10月1日から1年半の期限を設けたが、国においても平成23年度以降の対応について、今後、継続して検討を行う予定と聞いているので動向を見守っていきたい。

◆議第8号天童市国民健康保険条例の一部改正について

第1回臨時会

平成21年度第1回市議会臨時会が4月23日に開催され、市長提出議案3件と報告案件2件が審議され、原案のとおり可決・承認されました。

▼**議第1号** 平成20年度天童市一般会計補正予算(第9号)の専決処分の承認を求めることについて
地方譲与税等の確定に伴い、補正予算について専決処分をしたので、その承認を求めるもの。

▼**報第2号** 平成20年度天童市老野森土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)の専決処分の承認を求めることについて
事業費の確定に伴い、補正予算について専決処分をしたので、その承認を求めるもの。

▼**議第1号** 平成21年度天童市一般会計補正予算(第1号)
山形県の補助事業を活用し、さくらんぼの雨除けハウスの更新・補修や、暴風ネットの設置をするため等の経費5896万3千円を追加するもの。

▼**議第2号** 天童市市税条例

の一部改正について
地方税法の一部改正に伴い、個人の市民税、固定資産税及び都市計画税、国民健康保険税の改正を行うもの。

▼**議第3号** 消防ポンプ自動車の取得について
消防ポンプ自動車を更新するため、議会の議決を求めるもの。

第2回臨時会

平成21年度第2回市議会臨時会が5月29日に開催され、市長提出議案2件が審議され、それぞれ可決されました。

▼**議第4号** 天童市特別職に属する者の給与に関する条例等の一部改正について
山形県人事委員会勧告に基づき、平成21年6月に支給する期末手当及び勤勉手当の額を暫定的に減額するため、関係条例の改正を行うもの。

▼**議第5号** 天童市手数料条例の一部改正について
長期優良住宅の普及の促進に関する法律の施行に伴い、長期優良住宅建築等計画の認定等に係る手数料を定めるとともに、用語等の改定を行うもの。

予算特別委員会

21年度一般会計予算

9億2639万7千円を

増額補正



整備される野球場スコアボード

国の地域活性化・経済危機対策臨時交付金等を活用して、市内小・中学校等の公共施設に地上デジタルテレビを更新させる事業や安全・安心なまちづくりを図るための安全対策事業など、合わせて9億2639万7000円を増額する一般会計補正予算と国民健康保険特別会計補正予算は、

予算特別委員会に付託され審査された後、本会議において原案のとおり可決されました。審査の主なものは次のとおりです。

地上デジタル化対応について

委員 地上デジタル放送に対応して更新するテレビの設置箇所と台数は。

財政課長 議会棟で3台、市庁舎各階の休憩室など9台合わせて12台分を計画している。**教育総務課長** 小学校は全教室137台、中学校は1校2台、計8台を計画している。配置可能であれば画面の大きさは50型を考えている。

生涯学習課長 32型のタイプを市立公民館8箇所計画している。

車庫改築事業

委員 車庫改築に多額の予算をとっているが、緊急性があるのか。工事内容は。

財政課長 昭和47年に竣工して、老朽化している。鉄骨部分が腐食しているため、解体して新築するもの。事務室、休憩室、車庫など機能は現在と同じだが400㎡大きくしたい。解体費用として1418万円、工事費用は1億4175万円、1億2070万円は起債で対応する。

電話催告業務委託料

委員 滞納者に対する電話催告業務をノウハウのある業者に委託することだが、委託先は。また、どこで仕事をするのか。滞納管理システムの改修内容は。個人情報漏えいの危険はないか。

納税課長 現年度分の10万円以下の未納分について、月、木、金、土、日曜日、祝日の10時から19時の時間帯に、月4000件ほど電話してもらう。委託料は管理者1名、オペレーター2名の人件費。場所

は教育庁舎の1階を予定している。

システム改修委託は収納状況をパソコン画面で確認でき、自動的に電話できるオートダイヤルシステム付きで、催告の顛末を入力し、継続的に対応できる。また、後期高齢者医療制度情報を入れる。

情報管理に万全を期し、指導する。催告電話で1900万円程度の収納が見込める。

ホームページリニューアル

委員 ホームページリニューアル業務委託料697万円はどう改善されるのか。

市長公室長 今年2月の広報アンケートでトップページは文字情報が多く見にくい、更新に時間がかかる、検索ソフトがないなどの意見があった。8月までに業者を選定し、その後、情報更新の迅速化と画面構成を整理し、利用しやすいホームページに更新する。

小学校の校舎の耐震化について

委員 校舎の耐震化診断をしたが、今回の補正の内容について伺いたい。

教育総務課長 耐震診断の結果IS値0.3前後の天童南部小南側校舎、高楯小北校舎の実施設計を前倒しで行うものである。

市内小・中学校のトイレの洋式化について

委員 市内の小・中学校のトイレを洋式化する計画だがどのような内容か。

教育総務課長 今回の洋式化の工事は、整備済みの中部小以外の小・中学校が対象になる。小学校は82箇所、中学校は30箇所合計112箇所になる。これで全てのトイレブースに洋式トイレが最低1基は設置されることになる。

天童市固定資産評価 審査会委員の選任に同意

平成21年6月30日をもって任期満了となる現委員の楯 悟朗氏(蔵増)を再任することに同意しました。

太陽光発電システムの導入

委員 放課後児童健全育成事業費708万8千円の工事の内容は。

子育て支援課長 今年度新設で、分離開設する3つの放課後児童クラブ（天童中央・天童南部・長岡）に、太陽光発電システムを整備するもので、平屋の屋根の南側にパネルを設置する。

市民文化会館営繕費

委員 市民文化会館施設営繕費585万6千円について。

文化スポーツ課長 築35年になるレストランの出窓が老朽化で錆びついており、穴も開いてかなり危険なために工事するものである。また、会館の非常口東扉の開閉がスムーズでないことや、搬入口外部コンクリートの修理も行う。

スポーツセンター整備費

委員 スポーツセンター整備工事費の1億2911万1千円について。

文化スポーツ課長 スポーツセンターのテニスコート4面

の人工芝の張り替え1855万9千円と、野球場の整備1億1055万2千円である。

今まで選手名を手書きしていた野球場のスコアボードを電光掲示板に整備し、同時に球速表示システム（スピードガン）も設置するものである。

農道舗装工事費

委員 農道舗装工事箇所と箇所決定までの地域関係者との協議について。

また、今回の工事で農道全体の何%が舗装されるのか。

農林課長 12カ所を予定している。各地域の実行組合や農政推進員などと協議の上決定する。

また、今工事後の舗装率は約46%になる。

公園維持管理費

委員 公園施設維持管理費について。

都市計画課長 一つには市内公園の遊具の交換で、骨組みに損傷のあるものや構造上の問題があるものなど、危険度の高い遊具47カ所91基を交換するもので、今回の事業によ

り危険な遊具はほぼ撤去・交換される予定。

二つには、4カ所の公園トイレの水洗化を行うもので、あわせて4900万円を計上するもの。

道路維持事業

委員 道路維持事業費についての内容と詳細について。

建設課長 市内の地下歩道等4カ所に10日間の記録機能を持った防犯カメラを設置する。また、夜間の道路安全確保のため、通走路を中心に6基の照明灯を設置する。さらに道

路の舗装や整備に伴う土地購入費と工事関連補償金などを合わせて、約5957万円を計上するもの。

橋梁維持事業

委員 橋梁維持事業費について。

建設課長 昭和20年に架設された原崎橋が、老朽化によって重量制限を行っている状況であり、その狭隘さを解消するためにも架け替えの必要性がある。今回は2990万円にて橋の設計を行うものである。

一般会計補正予算(第2号)のあらまし

補正額 9億2639万7千円

予算総額 181億5536万円

◆主な内容	(単位：千円)
ホームページリニューアル業務委託料	6,972
庁舎施設整備工事費	193,842
市民文化会館施設営繕費	5,856
電話催告業務委託料	4,340
滞納管理システム改修業務委託料	8,759
子育て応援特別手当交付金	64,800
放課後児童健全育成事業費	7,088
農道舗装工事費	25,000
橋梁維持事業費	29,900
小・中学校施設営繕費	106,084
公民館施設整備工事費	12,296
スポーツセンター整備工事費	122,964

意見書・決議

6月19日に議員提出の意見書・決議各1件が、原案のとおり可決されました。

▼物価上昇に見合う公的年金の引き上げを求める意見書

(提出先は、衆・参議院議長、内閣総理大臣ほか)

▼北朝鮮の核実験並びにミサイル発射に抗議する決議(抜粋)

今、世界は核兵器がなくなると、核保有国の核兵器拡散防止・廃絶を打ち出している。

このような中、北朝鮮は、国連による核実験中止の呼びかけにも応じず、核実験、ミサイル発射に踏み切った。この行為は、世界の平和を脅かすもので、世界唯一の被爆国で、世界の恒久平和を希求する日本にとって、断じて許してはならない暴挙と言える。

この行為に対して、政府はもとより全国民が一丸となり、断固として抗議すべきである。

天童市議会は、この度の北朝鮮の核実験並びにミサイル発射に対し断固反対するとともに、早急に核廃絶を実行することを強く求め、決議する。

討論

6月19日の本会議において、討論がありました。

▼議第6号天童市一般会計補正予算(第2号)Ⅱ賛成多数で可決

《反対》

今回の補正は、国の補助金だけで出来る事業が殆どなのに、市債を大幅増額して進める事業には反対である。

約1億円で野球場に電光掲示板を設置する計画だが、楽天のファームの7試合の為に、県の補助金なしで約9000万円借金して改造する緊急性はない。また、約1億6000万円が現在の1・5倍の1300平方メートルの車庫を新築する計画だが、坪単価約36万円という高級車庫を約1億2000万円借金して建設する必要性はない。

今、必要なのは、市民全体に広く行き渡る雇用対策、地域活性・経済対策であって、一部の業者にしか落札できない事業ではない。天童市の優先順位がスポーツセンター改

造と公用車車庫の新築では、到底市民の理解は得られない。

これらの事業の緊急性・必要性を考えると、借金を2億数千円にして進めるべきではない。よって反対討論とする。

今回の補正は国の地域活性化、経済危機対策臨時交付金を活用した経済対策。地域経済に波及効果が大きい生活・教育・福祉分野など、地域に密着した事業に予算を振り向けるべき。中小業者の仕事を確保するために小規模工事登録者制度を生かした優先発注こそが必要なきでもある。

約1億6000万円の市庁舎車庫改築事業は、増設の理由がはっきりせず説明不足。建て替えの緊急性が明確でない。また約1億円の野球場電光掲示板設置は、必要性から見て利用頻度はどれくらいか十分な精査が必要である。市

税等の電話催告業者委託は、個人情報保護や相手の生活実態もわからないままに進めることは、納税者の権利保護の立場からも疑問。効率主義をやめ万全を期して対策をと

るよう指摘する。

▼請陳第3号「非核日本宣言」を求める意見書の提出を求める請願Ⅱ賛成少数で不採択

《賛成》

来春、国連本部で開催される2010年核不拡散条約再検討会議の前に、いま、核兵器の廃絶を求める声は世界に大きく広がっている。

委員会審査で「北朝鮮の核実験に抗議する決議をするか」らしい「日本は世界唯一の被爆国で、核兵器廃絶を願う気持ちは常識」核を持ったなければならぬと言っている閣僚もいる「日本が核を持つと言っただけで抑止力になる」という意見が出た。

北朝鮮に核実験するなど抗議し、傍らで核抑止論を言っているようでは真価が問われる。世界唯一の被爆国として、日本政府が「非核日本宣言」を行い、率先して核兵器廃絶の先頭に立つべきだ。天童市非核平和都市宣言に照らしてみても、採択して関係機関に意見書を送付すべきである。

芳賀土地区画整理事業

6月30日に議会全員協議会を開催し、芳賀土地区画整理事業について説明を求めました。用途変更と新駅設置の説明があり、議員からは様々な意見が出されました。

◆都市計画課長の説明

芳賀地区については、乱開発防止のために、暫定的に一番厳しい第一種低層住居専用地域と定めているが、今回、芳賀土地区画整理事業の進捗に伴い、土地利用を変更する予定である。①地区の南部・北部は集合住宅建築を制限する住宅ゾーン②西側は戸建て主体の低層住宅ゾーン③4車線の都市計画道路沿いは沿道サービスができる沿道業務ゾーン④鉄道沿いは既存の住宅と工業系が共存する住工協調ゾーン⑤中央部は商業複合施設の立地が可能となる生活交流ゾーンとする案で県への手続に入るものである。

生活交流ゾーンへの商業施設については、プロポーザル(企業提案)方式での立地を考えている。

新駅構想については、天童市第五次総合計画の後期計画にあり、芳賀土地区画整理地に隣接する場所を予定地としている。JRとの協議では、現状では利用者が見込めない

ので難しいが、将来、利用者が多く見込めるようになったら再度検討していきたいとの回答であった。

◆議員の意見

・用途変更については、商店会、商工会議所等関係機関に十分説明し、意見を聴取のうえ進めること。
・プロポーザル方式の是非をもっと検討すべきである。プロポーザル方式をとる場合は、選考委員に第三者を入れること。
・新駅設置については、将来の構想と言っているが、位置づけが曖昧であり、新駅施設費、周辺整備費、管理運営費等の負担がどうなるのかも明確でなく、白紙に戻すべきである。
・新駅設置については、車社を抑制し鉄道の利用を増やすことは理にかなっており、賛成である。

6 月 定 例 会

審 議 日 程

平成21年度第3回定例会（6月定例会）は、6月1日から19日までの19日間の会期で開かれました。

市長提出議案である報告案件9件及び人事案件1件は、初日の本会議で採決が行われました。そのほか、平成21年度天童市一般会計補正予算をはじめとする予算議案2件、条例案件1件及び一般議案1件の計4件は、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、各委員会で審査された後、最終日の本会議で採決が行われました。また、最終日の本会議で、市長提出の追加議案1件と議員提出の意見書1件・決議案1件の採決も行われました。

結果は、下記のとおりです。（請願審査の結果については、14ページに掲載しています。）

月 日	内 容
6. 1	本会議（会期の決定、提案理由の説明、予算特別委員会の設置など）
6. 9 6.10	本会議（市政に対する一般質問）
6.11	本会議（一般議案に対する総括質疑、請願陳情の委員会付託） 総務教育常任委員会（付託案件の審査）
6.12	環境福祉常任委員会（付託案件の審査） 経済建設常任委員会（付託案件の審査）
6.15	予算特別委員会（付託案件の審査）
6.16	予算特別委員会（付託案件の審査〈討論、表決〉）
6.19	本会議（委員長報告、質疑、討論、表決）

提出された議案とその結果

（市長提出案件）

議案番号	件 名	結果
報第3号	平成20年度天童市一般会計予算繰越明許費の報告について	報 告
報第4号	平成20年度天童市鎌ノ町土地区画整理事業特別会計予算繰越明許費の報告について	報 告
報第5号	平成20年度天童市水道事業会計予算繰越の報告について	報 告
報第6号	天童市土地開発公社の経営状況並びに事業計画の報告について	報 告
報第7号	財団法人天童市牧野公社の経営状況並びに事業計画の報告について	報 告
報第8号	財団法人天童市文化・スポーツ振興事業団の経営状況並びに事業計画の報告について	報 告
報第9号	株式会社スポーツクラブ天童の経営状況並びに事業計画の報告について	報 告
報第10号	平成20年度天童市情報公開条例の運用状況の報告について	報 告
報第11号	平成20年度天童市民病院事業会計補正予算（第4号）の専決処分の承認を求めることについて	承 認 (全会一致)
議第6号	平成21年度天童市一般会計補正予算（第2号） ※一般会計予算を9億2639万7千円増額し、予算総額を181億5536万円とするものです。内容は、国の第一次補正に伴う地域活性化・経済危機対策臨時交付金等を活用し、地域経済の活性化や安全・安心の実現、地球温暖化対策等に要するもので、テレビ放送の完全地上デジタル化に対応するため小・中学校、市立公民館等の地上デジタルテレビの更新事業、温暖化対策として今年度分開設する放課後児童クラブに太陽光発電システムを導入するもの、小・中学校のトイレ様式化事業の補正が主なものです。	可 決 (賛成多数)
議第7号	平成21年度天童市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可 決 (全会一致)
議第8号	天童市国民健康保険条例の一部改正について ※健康保険法施行令の一部改正に伴い、平成21年10月から平成23年3月までの間出産育児一時金の額を引き上げるもの。	可 決 (全会一致)
議第9号	町及び字の区域並びに名称の変更について	可 決 (全会一致)
議第10号	天童市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同 意 (全会一致)

（議員提出案件）

議案番号	件 名	結果
議案案第1号	物価上昇に見合う公的年金の引き上げを求める意見書の提出について	原案可決 (全会一致)
決議案第1号	北朝鮮の核実験並びにミサイル発射に抗議する決議について	決 議 (全会一致)

（市長提出案件：第1回臨時会〈4/23〉）

議案番号	件 名	結果
報第1号	平成20年度天童市一般会計補正予算（第9号）の専決処分の承認を求めることについて	承 認 (全会一致)
報第2号	平成20年度天童市老野森土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）の専決処分の承認を求めることについて	承 認 (全会一致)
議第1号	平成21年度天童市一般会計補正予算（第1号）	可 決 (全会一致)
議第2号	天童市市税条例の一部改正について	可 決 (賛成多数)
議第3号	消防ポンプ自動車の取得について	可 決 (全会一致)

（市長提出案件：第2回臨時会〈5/29〉）

議案番号	件 名	結果
議第4号	天童市特別職に属する者の給与に関する条例等の一部改正について	可 決 (賛成多数)
議第5号	天童市手数料条例の一部改正について	可 決 (全会一致)

総務教育常任委員会

5月12日～14日

《京都府宇治市》

特別支援教育

昭和54年に養護学校義務制実施に保護者から抽象的な基準での養護学校進学は差別に当たるとの指摘を受け、地域の学校に就学する児童が増加子どもに合った就学相談を保護者と共に行った。

平成15・16年に「特別支援教育推進体制モデル事業」を府の指定を受け、障がい児童を支援する校内委員会を設置。18年度から医師・心理学の専門家を含めた相談支援チームを編成。

20年度に学校を支援する巡回相談の実施、コーディネー

常任委員会

の報告

ター育成のため事例研究会の開催、ネットワークの構築として特別支援連携協議会を開催。いきいき支援員（教員の退職者や大学生）の確保に苦勞していた。

《山口県山陽小野田市》

債権特別対策室の取り組み

市税、国保税、保育料、下水道使用料・受益者負担金の悪質な滞納者対策として平成19年4月に設置。

各種公金徴収担当課より、一定期間、一定金額以上の滞納者で再三にわたっても納付しない事例を特別室に依頼。公金負担の公平性確保の姿勢を示すため、再度納付相談を行っても納付や分納しない場合、納付者の同意の下で預貯金、生命保険、不動産、給与の差し押さえで滞納処分を実施。あくまでも納付を促すだけでなくが基本、差し押さえは最終措置として実施。

担当者の中に警察OBを配置して効果の発揮。

19年度の実績は約1億1000万円、市税2ポイント、保育料14ポイント、下水道料

金6ポイント向上している。

《兵庫県川西市》

災害救助収納ボックス

平成7年、多くの死傷者を出した阪神淡路大地震の経験から、災害時の初期活動の重要性を痛感。災害現場に居合わせた人たちが迅速に救助活動できるよう、道路に災害救助設備格納箱を設置した。

ガードレールのビームパイプをはずすと担架の棒になる。格納箱にはパイプをはずすレンチ、ワイヤーを切断するクリッパー、ボール、爪付きジャッキ、のこぎり、スコッ



プ、自家発電型携帯ライトが収納されている。カギは全箇所共通で、公的

置。

経済建設常任委員会

5月11日～13日

《愛媛県松山市》

農林水産物のブランド化を推進

松山市では、市街化が進み、水田農家は一戸の栽培面積が少なく、兼業農家が多くなっています。一方、果樹農家は、

農業産出額の五割を占める温州みかんや伊予柑など柑橘類を栽培していますが、産地間競争の激化や消費者のニーズの多様化などで、経営が厳しい状況になっていました。

このような中、消費者に好まれる有望品種の栽培によって、価格の安定化を図るため品種転換が推進され、松山ならではの価値を伝えるため、「ブランド化推進事業」を開始しました。さらに、協議会を設立し、独自のブランド認定基準を策定しました。認定については、付加価値のある「商品力」、産地の信頼、誇りやこ

機関や、自治会、コンビニ等に置いてある。現在15基を設置。

だわりの姿勢「産地力」が求められます。

松山市においても、農業従事者の高齢化、後継者不足、耕作放棄地等、本市と同じような問題を抱えておりますが、産地力と商品力をもったブランド化を推進することによって、厳しい現状を打開しようとしていました。



《広島県呉市》

中心市街地活性化で賑わい創出

呉市は、もと海軍の街であり、戦後は造船等工業の街として発展してきました。しか

行政視察

環境福祉常任委員会

5月20日～22日

《長野県佐久市》

佐久総合病院

J A長野厚生連が、昭和19年1月に産業協同組合（現在のJA）の病院として発足した。当時はベッド数20床の小さな診療所であった。南佐久郡は無医村であったため、農村地域の医療を守る活動が必要であった。

来院する患者がほとんど手遅れであったため、待つのではなく病院から往診に出向くことにした。



予防を重視した「寸劇」活動を広めていった。

現在ベッド数821床、分院合わせると1040床。他に、老健153床も有る。医師204名、助産師・看護師790名おり、地域の基幹病院となっている。

長野県は現在、全国比較で平均寿命男性1位、女性5位。死亡率については全国最下位。老人医療費と一人当たり医療費も全国最低である。

《長野県松本市》

松本市地球温暖化実施計画

平成18年度から平成22年度までの5カ年計画。広く市民が健全で豊かな環境を享受でき、豊かな自然が将来の世代

に継承され、日常生活や事業活動による重荷をできる限り低減し、持続的発展が可能な社会をつくっていくことを目指している。

計画の対象は、法律及び京都議定書で定められた、二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボンの4種である。

電気使用量やガソリンの使用量は5%以上削減するなど、具体的な数値目標を掲げ、市民、事業者、行政が一体となって取り組んでいる。

《埼玉県和光市》

和光市介護予防事業

和光市は将来都市像として、「みどり豊かな人間都市」を掲げている。特に、すべての市民による豊かな福祉、環境、教育の実現を目指している。中でも高齢者の健康福祉政策として、介護予防事業を積極的に進めている市である。

今回視察したのは、包括支援センターで行っている「パワーアップコース」の、介護予防、運動機能向上作戦プログラム。東京体育機器株から

し、中心市街地は、大型店の郊外出店もあり、空き店舗が目立ち衰退してきました。

このような中、平成十年に中心市街地活性化基本計画を策定し、人口増加・小売販売額の増加・空き店舗ゼロを目指し対応してきました。また、商工会議所による商業まちづくりをマネジメントする機関

TMO構想も策定され、電線の地中化、橋梁の架け替えなどハード事業を行いました。

しかし、核になる商業施設建設中止などにより構想が進まず、ハード面からソフト面の事業に移行しました。

商店街では土曜夜市、わたくし美術館等の独自の事業を行っています。また、行政側はイベントへの補助、アイデアに優れた空き店舗利用へ百万円の報奨金等官民協働で取り組んでいます。

最近、駅前を中心に大和ミュージアム等の開館、大型店の開店、大学のキャンパスなど多くの賑わいが創出され、少しずつ活気を取り戻しているようでした。

《山口県石国市》

これからの観光事業は広域で

日本三名橋の一つ錦帯橋のある岩国市は、広島・宮島・岩国地域観光圏事業を実施しています。事業内容は、原爆ドーム、厳島神社・錦帯橋のある都市を中心に、四市一町が、二泊三日以上の滞在型観光とするため、連携を強固にした事業を展開しています。

例えば、連泊の割引クーポン、旅館から旅館への荷物の配送、観光案内機能の共有化、伝統文化体験等その他数多くの事業に取り組み、着実に効果が表れているようでした。

参加者は、訓練もあるが、何よりも多くの人と交わることで、引きこもり防止にもなるし、楽しみながら筋力強化ができるので、大変良いことだと、感想を語ってくれた。



私は数年前から「市議会を傍聴してみませんか。」と誘われていました。その機会がなかなか無かったのですが、この度やっと傍聴することができました。時間の都合上途中からの傍聴でしたが、私が傍聴席に入

った時は、市長さんや議員さんの緊張感や張りつめた空気が肌で感じられました。市民のためという意気込みが、質問される議員さんをはじめ、全議員の皆さんの真剣な態度から強く感じられました。

私が傍聴した時は、福祉や地区活動についての質問と要望をされていました。その内容は失業された人の生活や、その支援をどのように考えているか、また企業の雇用状況の実態とその対策を市としてどのように考えているのかという質問と要望でした。また、地区活動のことや地区環境問題への取り組み

市議会を傍聴して

鈴木かつ子(山元)

強化などの質問や要望等がなされておりました。これらの質問や要望に対して市長さんは真摯に、前向きに意見を述べられておりました。私は、以前から福祉や地区の活性化について関心がありましたので、真剣に聴くことができました。また議員さんは、地区活動についての地区の皆さんの意見を真剣に聞いて取り入れ、

質問をされておりました。議員さんの苦労が身にしみて感じられました。市長さんもそれに対して市民のためになる意見を率直に述べられておりました。我々の生活向上のための質疑を、これ

からも議会の中で何度も議論していただきますようにお願いします。今後、なお一層、天童市民の生活が一段と向上し、躍進するように、また天童市民皆さんの為に頑張ってくださいよう期待しております。私も今後も時間の許す限り、市議会を傍聴し、よい市民になるよう努めたいと思います。

永年勤続表彰

5月27日に開催された全国市議会議長会総会において、永年勤続者として次の方が表彰されました。

○議員10年以上 鈴木照一議員

9月定例議会の日程(予定)

- 8月31日(月) 開会
- 9月3日(木) 一般質問
- 4日(金) 一般質問
- 7日(月) 総括質疑、常任委員会
- 8日(火) 常任委員会
- 9日(水) 決算特別委員会
- 10日(木) 決算特別委員会
- 11日(金) 決算特別委員会
- 14日(月) 決算特別委員会
- 15日(火) 予算特別委員会
- 16日(水) 予算特別委員会
- 18日(金) 本会議
- 25日(金) 本会議
- 30日(水) 閉会

※ 請願の締め切りは、8月21日(金)正午までの予定です。

※ なお、日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

請願・陳情の結果

今定例会で審議された請願・陳情は4件で、所管常任委員会で審査したあと、結果は次のようになりました。

件名	提出者	付託委員会	結果
物価上昇に見合う公的年金の引き上げについて意見書の提出を求める請願	全日本年金者組合 天童支部 支部長 川崎利夫	環境福祉	採択 (賛成多数)
国に対して教育予算の拡充を求める意見書の提出を求める請願	山形県教職員組合 山形地区支部 支部長 設楽隆雄	総務教育	継続審査
学童保育所に入所する低所得世帯の保育料の公的助成措置に関する請願	天童市学童保育 連絡協議会 会長 伊藤定夫	環境福祉	継続審査
「非核日本宣言」を求める意見書の提出を求める請願	原水爆禁止国民平和 大行進天童市実行委員会 代表 川崎利夫	総務教育	不採択 (賛成少数)

編集後記

● 景気が底を打ったと報道があったが、回復の兆しは少しも感じられない中、今回の大型補正が経済雇用対策に功を奏するのかが、審査の中でも議論があった。

● 来年3月議会からインターネットで市議会を生中継する予算が通った。録画でいつでも見られることになる。市民に身近に感じられる議会になることを期待している。

《広報委員会》

- 委員長 山口桂子
- 副委員長 浅井健一
- 委員 伊藤和子
- “ 鈴木照一
- “ 狩野佳和
- “ 矢吹栄修

